

第3期計画の評価（案）についての御意見等

資料3

項目	御意見等の内容	対応案
指標・評価の基準について	指標・評価の基準について ⇒ 基本的には記載内容のとおりで結構と思いますが、石岡先生ご提案の件につき、直近値の現状評価を補足※するよう位置づけにされてはいかがでしょうか。そうした場合は、本項にその旨を記載したほうが良いと思います。 ※補足としたのは、目標値との比較は既に記載してあるもので、それ以外の視点（全国平均値との比較や、全国ランキングの変動など）を加えることで、現状がより理解されやすくなるのでは、との思料によります。	補足として、全国比較の評価方法（①目標値の達成状況②全国平均③都道府県順位の変動）について、指標・評価の基準に追記します。
分野別施策 1 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実 (1) がんの1次予防 ①個別目標の進捗状況	表内の「個別目標」の項目表記 ⇒ 成人年齢の引き下げへの対応として、「成人（20歳以上）の」「未成年（20歳未満）の」と表記することで、4ページの【目標の達成状況】の1項、2項の記載と整合がとれると思います。	「成人（20歳以上）の」「未成年（20歳未満）の」を追記します。
分野別施策 1 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実 (1) がんの1次予防 ②取組状況及び目標達成状況の評価 イ) 喫煙（受動喫煙含む）について	②イ) 【目標の達成状況】 ⇒ 4項の前段は、現状に至る背景や原因であるため、本項として違和感を感じます。さらに現状評価において「大きく減少」との記載について、「大きく」を用いる場合の基準はあるのでしょうか。（ほかの項目には用いていないようです。） ⇒ 5項の出だし部分は、3ページの表内の「個別目標」の項目名と同様に表記したほうが分かり易いと思います。	イ) 背景や原因の記載部分については、他の項目の記載に併せるため修正します。 また、「大きく」の記載は曖昧であるため削除します。 個別目標と同様の記載にするため、「受動喫煙の機会を有する者の割合の低下」に修正します。
分野別施策 1 科学的根拠に基づくがん予防・がん検診の充実 (1) がんの1次予防 ②取組状況及び目標達成状況の評価 ロ) その他の生活習慣について	ロ) 【目標の達成状況】 ⇒ 5項の出だし部分は、3ページの表内の「個別目標」の項目名と同様に表記したほうが分かり易いと思います。	ロ) 個別目標と同様の記載にするため、「食塩摂取量の減少」、「野菜摂取量の増加」、「肥満者の割合の減少」、「生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合の低減」、「運動習慣のある者の割合の増加」に修正します。
分野別施策 2 患者本位のがん医療の実現 (1) がんゲノム医療 ②取組状況及び目標達成状況の評価	【目標の達成状況】 ⇒ 1項は、計画策定時からの変化などを記載していただければ分かり易くなると思います。	計画策定時の数を追記するため、「計画策定時点では、がんゲノム医療の拠点となるがんゲノム医療中核拠点病院は、全国で11ヶ所であったが、現在では、全国で13ヶ所あり、県内では平成30年に東北大学病院が指定されている。」に修正します。
分野別施策 2 患者本位のがん医療の実現 (1) がんゲノム医療 ②取組状況及び目標達成状況の評価	⇒ 個別目標の3点目「拠点病院以外の・・・普及啓発」に関する記載がないように思います。	拠点病院以外についても追記するため、「医療従事者養成事業を通じて、拠点病院以外の医療機関の医療従事者へ知識の向上を図った。」に修正します。
分野別施策 2 患者本位のがん医療の実現 (4) 希少がん、難治性がん対策（それぞれのがんの特性に応じた対策） ②取組状況及び目標達成状況の評価	【目標の達成状況】 ⇒ 本県の状況を主体に記載していただければ分かり易くなると思います。	国と県の記載を明確にするため、「国では国立がん研究センターを希少がん医療統括する希少がん中央機関として位置づけ、希少がんの各地域における診療実績を公開している。本県では、東北大学病院の診療実績も公開されている。」に修正します。
分野別施策 2 患者本位のがん医療の実現 (7) がん登録 ②取組状況及び目標達成状況の評価	【目標の達成状況】 ⇒ 1項は、研修会が2年度以降中止しているのであれば、評価不能が相応ではないかと思えます。そのうえで、実施手法の変更内容を補足するほうが分かり易いと思います。	実務者向けの研修会が新型コロナウイルス感染症の影響で開催できていなかったため、実務者向けの研修会の開催回数については「I（評価不能）」とします。
分野別施策 2 患者本位のがん医療の実現 (7) がん登録 ②取組状況及び目標達成状況の評価	⇒ 2項の後段に減少理由を記載していますが、他の項目には見られないので、違和感を感じます。	Q&Aの項目数の増加が目標にはなっていますが、悪化したわけではなく、整理・体系化したことによる減少であったため補足しています。
分野別施策 3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築 (2) 相談支援、情報提供 ②取組状況及び目標達成状況の評価	【目標の達成状況】 ⇒ 1項、2項とも、全体的に事業説明に関する記載が多く、他の項目と比較した場合には違和感を感じます。	評価の部分と理由の部分の記載を分けて記載するため、以下のとおり修正します。 「相談件数はベースライン値から減少しているが、平成30年度に集計方法を統一したため、単純に比較できないことからIとした。 (補足) 患者体験調査（平成30年度調査国立がん研究センター）では、相談支援センターを利用したことがあると回答した人のうち、86.9%は役に立つと回答しており、利用された方の満足度は高いが、更なる周知が必要と考えられる。」
分野別施策 3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築 (2) 相談支援、情報提供 ②取組状況及び目標達成状況の評価	⇒ 1項は、集計方法を変更しているのであれば、評価不能が相応ではないかと思えます。そのうえで、患者体験調査結果を補足するほうが分かり易いと思います。	相談件数の進捗状況は「I（評価不能）」に変更します。

項目	御意見等の内容	対応案
分野別施策 3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築 (2) 相談支援、情報提供 ②取組状況及び目標達成状況の評価	⇒ 2項の、サロンの開催箇所数及び開催回数の評価が難しいとのことについては、その理由を補足した方が良いと思います。	評価が難しい理由について補足するため、「「がん患者会・サロンネットワークみやぎ」には、令和4年度には30団体が加入している。しかし、新型コロナウイルス感染症の流行拡大等で、休止となったサロンが多く、一部の団体でオンラインによるサロンが開催されているものの、サロンの開催箇所数、開催回数及びピアサポート研修・活動についてはコロナの影響により評価が難しく、I（評価不能）とした。」に修正します。
分野別施策 3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築 (2) 相談支援、情報提供 ②取組状況及び目標達成状況の評価	⇒ 個別目標の5点目「ピアサポート研修・・・」、6点目の「ピアサポーターが活躍する・・・」に関する記載がないように思います。	ピアサポート研修等についても追記するため、「「がん患者会・サロンネットワークみやぎ」には、令和4年度には30団体が加入している。しかし、新型コロナウイルス感染症の流行拡大等で、休止となったサロンが多く、一部の団体でオンラインによるサロンが開催されているものの、サロンの開催箇所数、開催回数及びピアサポート研修・活動についてはコロナの影響により評価が難しく、I（評価不能）とした。」に修正します。
分野別施策 3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築 (2) 相談支援、情報提供 ②取組状況及び目標達成状況の評価	※新型コロナウイルス感染症の影響によりD評価となった部分について、今後も感染症等の影響が生じる可能性があります。この経験を活かして、今後の課題と対応が必要と思われる、以下の追加意見を提出致します。 【今後の課題と対応】 ・がん患者会やサロンを実施するために病院以外の場の確保など感染対策の支援を図ることが必要である。	ご意見として御提出いただきました「がん患者会やサロンを実施するために病院以外の場の確保など感染対策の支援を図ることが必要である。」という文章を追記します。
分野別施策 3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築 (4) がん患者等の就労を含めた社会的な問題（サブイバーシブ支援） ②取組状況及び目標達成状況の評価	【目標の達成状況】 ⇒ 3項の「1者増加」は、「1社増加」でないでしょうか。	「1社」に修正します。
分野別施策 3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築 (5) ライフステージに応じたがん対策 ②取組状況及び目標達成状況の評価	【目標の達成状況】 ⇒ 1項と2項のうち、取組の状況に関する記載が含まれているように感じますので、達成状況に特化し簡潔にまとめていただく、他の項目との均衡が図れると思います。	目標の達成状況については「小慢さぼーとせんたーにおける相談件数については、増加していることからAとした。」に修正し、取組の記述については、取組の状況へ記載します。
分野別施策 3 尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築 (5) ライフステージに応じたがん対策 ②取組状況及び目標達成状況の評価	※新型コロナウイルス感染症の影響によりD評価となった部分について、今後も感染症等の影響が生じる可能性があります。この経験を活かして、今後の課題と対応が必要と思われる、以下の追加意見を提出致します。 【今後の課題と対応】 ・小児がん拠点病院 窓口の充実と周知を図り、オンライン相談などの手段を整備し、広報が必要である。	ご意見として御提出いただきました「小児がん拠点病院 窓口の充実と周知を図り、オンライン相談などの手段を整備し、広報が必要である。」という文章を追記します。
分野別施策 4 これを支える基盤の整備 (1) がん研究 ②取組状況及び目標達成状況の評価	【目標の達成状況】 ⇒ 「・・・体制の整備」を目標とする達成状況として見た場合、記載内容には違和感を感じます。	体制整備に係る記載が不足していたため、「臨床研究を含めた治療選択肢を提供できる体制の整備については、引き続き整備していく必要があるが、がん研究としては、宮城県がん登録事業によって登録されたデータの集計・分析を行い、平成20から29年（2008-2017年）の宮城県におけるがんの状況と、昭和34年（1959年）以降のがんの動向を報告書としてとりまとめている。」に修正します。
分野別施策 4 これを支える基盤の整備 (2) 人材育成 ②取組状況及び目標達成状況の評価	【目標の達成状況】 ⇒ 2項（全国平均）、3項（病院への補助）、4項（研修を実施）については、達成状況として見た場合に違和感を感じます。他の項目へ記載するなどの検討をお願いします。	目標の達成状況については、「医療従事者数（人口100万対）については、全国平均（R4健康推進課調査）は390.7となっているが、ベースライン値より増加していることからAとする。」に修正し、取組の記述については、取組の状況へ記載します。
分野別施策 4 これを支える基盤の整備 (3) がん教育、がんに関する知識の普及啓発 ①個別目標の進捗状況	①個別目標の進捗状況 ⇒ 表内4行目「・・・高校数」は、ベースラインが「一」であるのに、進捗状況を「A」とするのは違和感を感じます。	がん教育を実施している学校数のベースライン値は、「『宮城県小学校・中学校向けがん教育教材』の活用状況調査」から引用しています。当該調査は、平成27年度に県内の小学校・中学校に配布した教材の活用状況を調査するため、平成28年度に限り実施した調査で、高校への調査は行っていないため、具体的な学校数が示せず、「-」としております。一方、平成30年度に学習指導要領が改訂され、高校の保健体育において「がん」についても取り扱うこととなり、令和4年度の施行に向け、がん教育の導入が進んだことから、「増加」という目標は達成されたため、A評価としておりました。しかし、具体的な増加数が不明であることから、I（評価不能）に修正します。
分野別施策 4 これを支える基盤の整備 (3) がん教育、がんに関する知識の普及啓発 ②取組状況及び目標達成状況の評価	【目標の達成状況】 ⇒ 2項の「・・・高等学校数」がベースラインより増加しているとの記載していますが、21ページの進捗状況と整合していないように思います。	上記を踏まえ、「がん教育を実施している小学校及び中学校数については、ベースライン値よりも増加していることからAとする。・がん教育を実施している高等学校数については、ベースライン値となるデータがないことから、I（評価不能）とする。」と修正します。

項目	御意見等の内容	対応案
分野別施策 4 これらを支える基盤の整備 (3) がん教育、がんに関する知識の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ・ (3) がん教育について 宮城県の小学校数 374校 中学校数約200数を母数とするとA評価は少し甘いと思います。 また外部講師の派遣の学校数もあれば良いと思います。 	<p>前回お示していた現況値について、仙台市分が含まれておりませんでした。正しくは「小学校：192校、中学校：159校、高校：50校」になります。大変申し訳ございませんでした。また、母数（調査回答校数）は「小学校：380校、中学校：212校、高校：86校」となります。当初の評価方法（目標を達成したらA）によるとA評価となりますが、全国値と比較した評価方法による評価では、小学校はC評価、中学校はB評価となりましたので追記いたします。</p> <p>また、R3年度に外部講師を活用した学校数は、「小学校：9校、中学校：6校、高校：10校」です。また、次期計画の指標の追加についても今後検討します。</p>
第3期 宮城県がん対策計画の進捗状況（資料集） 【患者体験調査結果】問35-7	<ul style="list-style-type: none"> ・ がんとの共生⑤ 平成30年度の患者体験調査で全国の平均より宮城県は約10%低い状態です。 5年前の調査ですからその後コロナ問題があり多分現在はもっと下がっているのでしょう。 全体的に対象数が少ないように感じています。 この調査からですとあまり患者の実態は分からないと思っています。 	<p>御意見を踏まえ、次期計画の策定において検討させていただきます。</p>